

(1) 2019(平成31)年 2月 7日発行

国際ロータリー 第2500地区 第4分區

# 遠軽ロータリークラブ

## 第2906回 通常例会記録

日時：2019年 1月31日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン 2F

司会：渡辺 政俊 直前SAA⑤

★開会点鐘：遠藤 利秀 会長

★国歌：-

★Rソング：それでこそロータリー

★四つのテスト：-



インスピレーションに

なろう

2018-19 RIテーマ

<平和と紛争予防/紛争解決月間>

# 2018～2019 Weekly Report No.27

THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

本日のプログラム

2019年 2月 7(木) 12:30～

会員卓話：加藤 幸徳 君  
メディア委員会委員長

次回のプログラム

2019年 2月14(木) 12:30～

会員卓話  
ロータリー情報委員会

## 遠藤利秀会長ターゲット：共に汗をかいて感動を～一流を目指し～

### ◇本日のゲスト

遠軽町総務部ジオパーク推進課

地域おこし協力隊 小田島 英美 様①

### 会長報告 遠藤 利秀 会長②

本日の例会はゲスト卓話です。地域おこし協力隊の小田島様よろしくお願いたします。

マーク・ダニエル・マローニ 2019-2020年度国際ロータリー会長が、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された次期ガバナーエレクトへの研修行事である国際協議会で、2019-2020年度の会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を発表しました。そして、「最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」と述べました。

また、「ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意義あるかたちでお互いにつながることができます。ロータリーは、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれます。ロータリーを通じて私たちは、人類の素晴らしい多様性につながり、共通の目的において末永く続く深い絆を創り出します。世界がこれまで以上に分断する今日、私たち全員をつなぐのはロータリーです」そしてさらに「ロータリーでの活動と家族との時間が競合せず、互いに補完し合うような文化をつくっていく必要があります。これには、現在の文化を変えるための現実的なステップを取ること、つまり、期待値を現実的に受け止め、スケジュール作りを熟考し、すべてのレベルのロータリー行事に子どもを受け入れることを意味します」とも述べています。

仕事や家族のことで忙しいロータリアンにも積極的に活動に参加してもらうため、また新しい仲間を増やしていくため、今後、例会の内容や奉仕活動についてテーマに基づき具体的な提案がされてくると思います。その段階で、クラブとして対応を考えていきたいと思っています。



### 幹事報告 東海林 勉 幹事

1. 2月のロータリーレートは 1ドル=110円。
2. 例会終了後、理事会を開催します。

### 委員会報告

#### ◇金谷 正一 親睦活動委員③

親睦マージャン大会及び懇親会のご案内です。  
日時/会費 2月21日(木) 14時/2,000円  
場所/締切 麻雀クラブ富士/2月7日  
当日夜、例会・懇親会で表彰式を行います。

### 本日のプログラム ゲスト卓話

佐藤 直也 プログラム委員長④

講師の小田島英美様の詳しい経歴、「地域おこし協力隊」等につきましては資料をご覧ください。

### 地域おこし協力隊として遠軽町に着任して

小田島 英美 様①

地域おこし協力隊として昨年5月1日に、遠軽町白滝ジオパーク推進課に着任しました。

昨年12月20日には、白滝ジオパークの活動を町の皆さんに知っていただくためにジオパーク推進協議会が遠軽教会でジオカフェを開催しました。

【2面へ】

【名前後の○数字は写真の中の番号】

【1面より】 これは、私が白滝ジオパーク推進課に着任して感じた不思議や感動を、理学博士の佐治晴夫博士をお招きして、科学的な立場からお話ししていただきました。

白滝に来て、黒曜石に触れているうちに、手のひらの上の黒曜石が、マグマが地中深くからゆっくりと上がってきて、冷えて固まって黒曜石になり、川を下って海にたどり着き、小さくなって海の底に沈んで、またマグマになって、生まれ変わって地表に出てくる、その旅を感じたときに、長い時間が、ひとつながりに感じられました。

佐治博士は、長年、宇宙の創生について研究されてこれ、NASAのボイジャー計画では人類から宇宙人へのメッセージを載せたゴールデンレコードにバッハの曲を収録されました。

また、理系、文系の枠を超えて宇宙研究の成果を平和教育のために活かすというリベラルアーツの立場で教育にも献身され、全国各地およそ700校の小中高校で特別授業をされています。宇宙の創生という人類が追い求めるテーマは宗教とも通じますから、先生はダライラマ卿やローマ教皇2世ともお会いしてお話しされています。

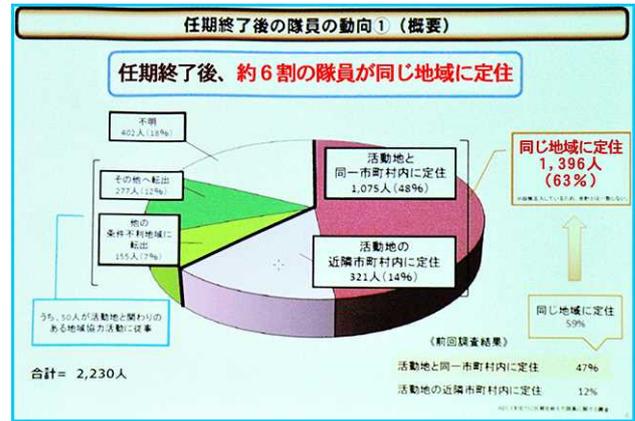
そんな先生に、手のひらの黒曜石に永遠をみるとはどういう事から星の子である私たちはこの地球でどのように生きていくのかというジオパークのテーマと重ね合わせてお話ししていただき参加者の方からは大変好評をいただきました。

自然を観察すればするほど、私たち人間は自然の一部だと感じられてきます。

なぜなら先生のお話によれば、宇宙は、137億年前、ゆらぎによって一粒のまばゆい光から生まれました。そして星が生まれ星からわたしたちが生まれました。地球と私たちはひとつながりで、黒曜石も私たちも星のかけらなのです。この地球の上で、私たち人間だけが好きなように生きていいのでしょうか。生きている私たちは、これから何をどうするかを定めることができます。地球にも私たち一人ひとりにとって、新しい年が良い年になりますようにという思いもこめて、ジオカフェを開催しました。

さて、私はいま、地域おこし協力隊として活動しておりますが、北海道を訪れているうちに、空気や水のきれいさ、自然と向き合う穏やかさや、たくましさを感じられて、北海道に住んでみたいと思うようになりました。

地域おこし協力隊という制度は総務省の事業で、2009年からスタートしました。



全国的に人口減少や高齢が進むなか、特にその進行が著しい地方において、地域外の人材を誘致し、定住・定着を図り、都市部の田園回帰・移住といったニーズに応えながら、地域力の維持・強化につなげます。

地方自治体が募集して、住民票を異動し、生活拠点をうつした者に、地域おこし協力隊として委託します。雇用関係がある・なしや、報酬の額、運用は、各自治体に任せられます。

財政措置として、取組自治体には、特別交付税措置が講じられます。

そんな中、北海道への移住の情報を集めているうちに以前から知っていた白滝ジオパークでの地域おこし協力隊の募集があり、着任に至りました。

遠軽町と白滝ジオパークについて知れば知るほど魅力を感じ好きになっていきます。また、ジオパーク推進課の業務のほかにもNPO法人のえんがあるジオ倶楽部、白滝山岳会、丸瀬布昆虫同好会、遠軽テニス協会や丸瀬布そば愛好会などで活動しお祭りなどに参加して町の方とお付き合いするなかでもどんどん町が好きになっていきます。

現在、任期終了後の道筋はなく、何か私にできることを探して勉強している最中ではありますが、遠軽町で暮らして楽しい！ 幸せ！ という事の発信を、続けていきます。

【スライドは「任期終了後の隊員の動向(概要)」で「約6割の隊員が同じ地域に定住」との説明】



金谷 正一 親睦活動委員③

渡辺 勉君 無断欠席 2,000円  
2018-19年度合計 341,400円

☆閉会点鐘：遠藤 利秀 会長  
☆今月会報担当：西 清治 委員

2018-19\_27th-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
須藤順一 出席委員長⑥	1月24日	41	38	22	5	71.1%	
	1月31日	41	38	27		71.1%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：加藤幸徳	副委員長：石井定男
委員：佐久間英昭 本間克明 西 清治 竹内徳治 東海林勉	

2018-2019年度 国際ロータリー

会長：バリー・ラシン(イーストナッソーRC)  
第2500地区ガバナー 細川吉博(帯広北RC)  
第4分区分ガバナー補佐 山市喜雅(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：遠藤利秀 副会長：金谷正一  
会長エレクト：渡辺 勉 幹事：東海林勉  
会計：島田光隆 SAA：上田 稔  
直前会長：成田弘明 事務局員：佐藤郁子  
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南2丁目 遠軽商工会議所内  
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com  
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 \*第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

